

森林インストラクターの森 活動報告

活動日 2022年7月10日 天候 晴れ時々曇り
参加者 池田、鈴木、田崎、藤井、森永、横山、芳野、星野
報告 星野

作業前の準備運動は、鈴木ヨガインストラクターの指導の下、ヨガを取り入れた体操で、目新しく、身体が硬くなっている中高年にも、無理のない内容。

作業は、下刈りと除伐に分かれて実施。下刈りは、ウッドデッキから南に向かった斜面のヤマツツジのツボ刈りとススキの根の除去。ヤマツツジは概して成長が良く、一部は1m超になり、以前に比較して蔓の除去を除けば、下刈り作業はとても楽になった。ススキの根の除去は、植栽地の傾斜がきつく、土砂崩れを誘発するリスクもあるため、かなり難しいものであった。この下刈りとは別に、ウッドデッキの下部周辺で、活動の妨げになる低木を除去した。除伐は、ヤブツバキ、アラカシ等の常緑樹を除去し、下層植生の発達を促すもので、これまでの継続作業。こちらも傾斜がきつく、厳しい作業の連続。

暑い中の作業であったが、無事に終了し、ウッドデッキでの昼食となった。飲み物は、いつものコーヒーに加えて、横山さんが冷たい麦茶を用意してくれて、とても有難かった。

この時期、ウッドデッキは周囲の木々のお陰で緑陰となり、涼しい風も吹いて、昼食には最適の場所でした。

森永さんから、“過日2回にわたって、マダニの被害に遇った”との報告がありました。媒介者の鹿が頻繁に出没しているので、注意しなければならないようです。

